

施設調書

No. R2-2

施設名:

大里勤労者体育センター

施設の概要	所在地	沖縄県南城市大里字稲嶺2127-99				運営形態						
	所属課	南城市総務部財政課				年間運営日数(日)						
	利用圏域	全域				運営時間※1	開館	—	閉館	—		
	コミュニティ区分	スポーツ・レクリエーション				運営人員(人)※2	正職員	—	嘱託	—		
	施設用途	屋内運動場/ケートボール場2面					臨時	—	その他	—		
	中分類					委託先名		—				
	設置目的					防災拠点施設指定		—				
						最寄りの代替可能施設		施設名		距離(m)		
	設置条例	廃止				付近見取図						
	現状	平成30年使用停止/閉館										
	建設費(円)	199,500,000										
	取得価額等(円)	143,640,000										
	補助金額(円)											
	減価償却累計額(円)	120,083,040				外観						
老朽化比率	83.60%											
備考	用途廃止の理由 昭和55年に竣工し40年が経過している。外壁・内部コンクリートの剥離など施設の安全性を維持することが困難なことから閉鎖となっている。周辺施設として大里グリーンタウン自治会・ゴルフ練習場・民間保育園がある。ケートボール場跡地は駐車場として利用された。											
土地情報	敷地面積(㎡)	10,090.17										
	所有区分	南城市										
物件概要	資産概要	住宅街の外側にあり、高台に位置している。体育館の他旧ケートボール場2面(現在は駐車場)を有している。高台に位置しているため周辺に隣接する施設はありません。				都市計画等	都市計画区域	区分区域非設定				
	活用資産	体育館/駐車場					用途地域	指定のない区域				
	活用可能時期	協議後、活用可能					特定用途制限地域	居住環境保全地区				
	財産区分	普通財産					防火地域	指定なし				
	接道状況	有り(市道)					容積率・建ぺい率	200%・60%				
	供給設備	電気設備 有り ガス設備 無し 給水設備 有り 排水設備 有り					景観計画区域	自然・農業系地域 : 農地・集落地区				
	指定管理の導入状況	—					風致地区	地区外				
							その他					
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延床面積(㎡)	建築年月日	耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況	
	大里勤労者体育センター	鉄筋コンクリート	地上2階	854.30	798.00	1980/06/24(築38年)	47	老朽化が進行している	×			
	ケートボール場			1,050.00								
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(㎡)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3: 稼働年数が耐用年数の
1/3未満 : 問題なし
1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
2/3以上 : 老朽化が進行している

※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設調書

No. R2-3

施設名:

なんじい鉱山

施設の概要	所在地	沖縄県南城市大里字仲間404-2			運営形態	試掘調査を完了し、運転休止中。					
	所属課	南城市企画部政策調整室			年間運営日数(日)	-					
	利用圏域				運営時間 ^{※1}	開館			閉館		
	コミュニティ区分				運営人員(人) ^{※2}	正職員			嘱託		
	施設用途	試掘井				臨時			その他		
	中分類	試掘井			委託先名						
	設置目的				防災拠点施設指定						
	設置条件				最寄りの代替可能施設	施設名			距離(m)		
	現状	試掘調査を完了し、運転休止中。			付近見取図						
	建設費(円)	-									
	取得価額等(円)	-									
	補助金額(円)	-									
	減価償却累計額(円)	-									
老朽化比率	-			外観							
備考	<p>【背景・目的】 平成24～26年度において沖縄県が基盤岩のガス資源調査を目的に試掘調査を実施。平成25年1月試掘開始～平成26年1月掘止。掘削深度は1800m(基盤岩に深度1547mで到達) 《生産試験結果》 産出ガス量:869m³/日 産出水量:499kl/日 ガス水比(GWR):1.74 坑口水温:58.9℃ 可燃ガス濃度:95.5vol% ヨウ素濃度:35.0mg/l PH:7.5 《温泉》 源泉名:ハートの湯 泉質:ナトリウム-塩化物強塩温泉(高張性、中性、高温度) 上記を活かした利活用を図りたい。</p> <p>【特記事項】 ・鉱業権(試掘権)は、沖縄県及び個人の共同鉱業権となっているため、利活用について、両者との調整も必要となる。 【課題】 ・鉱業権存続期間が令和3年5月14日に満了日となっており、採掘権取得不可の場合、廃鉱となる。 ・当該地周辺への温泉水の排水が困難。(周辺の農家が側溝に流れる雨水排水を利用しており、塩分濃度の高い温泉水のため側溝へ放流できない状況。)</p>										
敷地面積(m ²)	993m ²										
所有区分	南城市										
資産概要	当間地区汚水処理施設内の一において試掘を行い、有資源を確認。場所は、土地改良区内に位置し、周辺は畑(※農振農用地[青地])となっている。									都市計画等	都市計画区域
活用資産	水溶性天然ガス・温泉			用途地域	指定のない区域						
活用可能時期	協議後、活用可能			特定用途制限地域	居住環境保全地区						
財産区分	土地は、南城市行政財産。既存坑口設備は、沖縄県行政財産。			防火地域	指定なし						
接道状況	有り(農道)			容積率・建ぺい率	200%・60%						
供給設備	電気設備 無し ガス設備 無し 給水設備 無し 排水設備 無し			景観計画区域	自然・農業系地域 : 農地・集落地区						
指定管理の導入状況	-			風致地区	地区外						
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)				利用状況	稼働率(%)	備考
	-	-	-	-	主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用	-	-

※1:24時間の場合は0.00～23.59と表記している

※2:業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3:稼働年数が耐用年数の

1/3未満 :問題なし
1/3以上2/3未満:老朽化対策の検討が必要
2/3以上 :老朽化が進行している

※4:1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設調書

No. R2-4

施設名:

知念体育館

施設の概要	所在地	沖縄県南城市知念字久手堅532				運営形態	直営							
	所属課	南城市企画部政策調整室				年間運営日数(日)	約300日							
	利用圏域		運営時間 ^{※1}	開館	平日午前9時 土日祝日午前9時	閉館	平日午後10時 土日祝日午後5時							
	コミュニティ区分		運営人員(人) ^{※2}	正職員	—	嘱託	—							
	施設用途	スポーツ・レクリエーション施設				臨時	2	その他	—					
	中分類	スポーツ・レクリエーション施設				委託先名	—							
	設置目的	市民のスポーツ振興及びレクリエーションに寄与し、健康で文化的な市民生活の形成を図るため、南城市体育施設を設置する。				防災拠点施設指定	指定避難所							
	設置条例	南城市体育施設条例				最寄りの代替可能施設	施設名	—	距離(m)	—				
	現状	老朽化による雨漏りはあるが、躯体はほとんど傷んでいない。体育館機能としての利用は少なく、トレーニングルームは市内外からの利用者が多い。				付近見取図								
	建設費(円)	569,240,000												
	取得価額等(円)	—												
	補助金額(円)	有り												
	減価償却累計額(円)	388,892,570				外観								
	老朽化比率	81.4%												
備考	<p>【背景・目的】 昭和62年度に開催された沖縄海邦国体時の会場として昭和57年度に建設された。</p> <p>【修繕等】 平成20年度に大規模改修(屋根、トレーニングルーム)を行った。</p> <p>【特記事項】 建設当初、改修、増築の財源に補助金等が充当されている。</p> <p>【課題】 ・用途変更、取壊し等の実施となると補助金返還の必要がある。また、機能移転についての住民説明会の必要もある。</p>													
土地情報	敷地面積(㎡)	2,351.00												
	所有区分	南城市												
物件概要	資産概要	南城市地域物産館、知念岬公園に隣接し、市内一の観光スポットである。周辺には年間約30万人以上が訪れる世界遺産「斎場御嶽」があり、令和5年度供用開始予定である南部東道路つきしろICから車で約10分の位置にある。				都市計画等	都市計画区域	区分区域非設定						
	活用資産	—					用途地域	指定のない区域						
	活用可能時期	協議後、活用可能					特定用途制限地域	リゾート環境地区						
	財産区分	行政財産					防火地域	指定なし						
	接道状況	有り(市道)					容積率・建ぺい率	200%・40%						
	供給設備	電気設備	有り	ガス設備	有り		給水設備	有り	排水設備	有り	景観計画区域	観光リゾート系地域		
	指定管理の導入状況	—					風致地区	第4種(高さ制限10m、壁面後退及び緑地率の制限有り)						
							その他							
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(㎡)	延床面積(㎡)	建築年月日	耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況			
	知念体育館	SRC	2	2,351.00	2,274.00	昭和57年4月	47	老朽化が進行している	○	—	—			
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(㎡)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)				利用状況	稼働率(%)	備考			
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用					
	体育館	約353,274	約1,216	8,668	—	—	—	—	8,668	—	H30年度実績(収入は面積按分)			
トレーニング室	約51,857	約178.5	3,864	—	—	—	—	3,864	—	H30年度実績(収入は面積按分)				

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3: 稼働年数が耐用年数の
1/3未満 : 問題なし
1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
2/3以上 : 老朽化が進行している

※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設調書

No. R2-5

施設名:

佐敷マリーナ跡地

施設の概要	所在地	沖縄県南城市佐敷字仲伊保390番地4				運営形態										
	所属課	南城市総務部財政課				年間運営日数(日)										
	利用圏域					運営時間 ^{※1}	開館				閉館					
	コミュニティ区分					運営人員(人) ^{※2}	正職員				嘱託					
	施設用途						臨時				その他					
	中分類					委託先名										
	設置目的					防災拠点施設指定										
						最寄りの代替可能施設	施設名				距離(m)					
	設置条例					付近見取図										
	現状	更地			外観											
	建設費(円)															
	取得価額等(円)															
	補助金額(円)															
減価償却累計額(円)																
老朽化比率				(株)りゅうせきにより昭和51年に「佐敷マリーナ」を設立開業、平成13年に撤退 現状に残る地上物として屋外プール、港湾施設については防波堤、船舶出し入れスロープがある。 土地の所有については、南城市と仲伊保区自治会が所有している。												
備考																
土地情報	敷地面積(m ²)															
	所有区分	南城市 7,171.85m ² / 仲伊保区 10,910.27m ²														
物件概要	資産概要	中城湾港に面し、海洋レジャーセンターの跡地として防波堤、船舶出し入れスロープが設置されている				都市計画等	都市計画区域	区分区域非設定								
	活用資産	防波堤・船舶出し入れスロープ					用途地域	指定のない区域								
	活用可能時期						特定用途制限地域	居住環境保全地区								
	財産区分	普通財産					防火地域	指定なし								
	接道状況	有り(市道)					容積率・建ぺい率	200%・60%								
	供給設備	なし					景観計画区域	自然・農業系地域 : 農地・集落地区								
	指定管理の導入状況	—					風致地区	地区外								
							その他									
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況					
	船舶出し入れスロープ	コンクリート				昭和51年	40	使用可能								
	防波堤	鉄筋コンクリート				昭和51年	40	使用可能								
	屋外プール	コンクリート				昭和51年	40	使用不可								
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考				
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用							

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3: 稼働年数が耐用年数の
 1/3未満 : 問題なし
 1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 : 老朽化が進行している

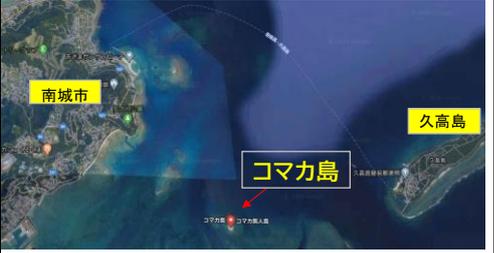
※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設調書

No. R2-6

施設名:

コマカ島

施設の概要	所在地	知念字久手堅861番地、862番地			運営形態	一部(公衆トイレ)管理委託						
	所属課	企画部観光商工課			年間運営日数(日)	365日						
	利用圏域				運営時間 ^{※1}	開館		閉館				
	コミュニティ区分				運営人員(人) ^{※2}	正職員		嘱託				
	施設用途					臨時		その他				
	中分類				委託先名	知念海洋レジャーセンター(公衆トイレ)						
	設置目的				防災拠点施設指定	指定なし						
					最寄りの代替可能施設	施設名		距離(m)				
	設置条例				外観および見取り図	 						
	現状	・島内にある公衆トイレの維持管理を民間企業に委託(1年間:コマカ島及び周辺海域の保全含む)										
建設費(円)												
取得価額等(円) ^{※公衆トイレ}	2,500,000											
補助金額(円)												
減価償却累計額(円)	2,475,000											
老朽化比率	99.00%											
備考	活用条件については下記のとおりです。											
	・無人島の特徴を最大限生かした事業提案であること。 ・市の収益(賃料等)に繋がる提案であること。 ・コマカ島および周辺海域の保護と利用者の安全を保持できる提案であること。 ※提案の内容によっては、予め地元漁協との漁場使用契約や不定期航路事業 届、海域レジャー届出等が必要となる場合がありますので、ご留意ください。											
土地情報	敷地面積(m ²)	4,621m ² (861番地)、273m ² (862番地)										
	所有区分	南城市										
物件概要	資産概要	市が所有する周囲約800mの無人島。知念半島よりおよそ3キロ沖。これまで観光業者による保全と活用を行ってきた。			都市計画等	都市計画区域	都市計画区域外					
	活用資産	土地および公衆トイレ				用途地域	指定のない地域					
	活用可能時期	協議後、早くて令和3年4月より活用可能。				特定用途制限地域	指定なし					
	財産区分	土地は、市普通財産。公衆トイレは、市行政財産。				防火地域	指定なし					
	接道状況	無し				容積率・建ぺい率	指定なし					
	供給設備	電気設備 無し ガス設備 無し 給水設備 無し 排水設備 一部あり				景観計画区域	海洋地区					
	指定管理の導入状況	—				風致地区	地区外					
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況	
	コマカ島公衆トイレ	コンクリートブロック	地上1階		25.00	1985/12/20(築33年)	34	老朽化が進行している	○			
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3: 稼働年数が耐用年数の
 1/3未満 : 問題なし
 1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 : 老朽化が進行している

※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする